

# 評価シート

審査委員名

---

| 評価項目  | 満点   | 点数 | コメント |
|---|------|----|------|
| 1. 事業内容に関する評価   | 40   |    |      |
| ① 事業のスケジュールが具体的かつ実現可能なものであること。成果物の納入期限をよく理解し具体的に練られていること。                                   | 5    |    |      |
| ② 調査・分析の手法・導き方へのアプローチの仕方が具体的に記載されていて、その内容が適切であること。  | 10   |    |      |
| ③ 調査の対象が本事業の趣旨・目的に照らして適切な相手及び数を具体的に記載していること。国内外の事例調査について、調査しようとする機関・国の選定及びその数は具体的かつ適切であること。 | 10   |    |      |
| ④ 基本方針及び基本計画策定、事業実現案の検討手法について具体的に記載されていて、その内容が適切であること。                                      | 10   |    |      |
| ⑤ 不要な経費が計画に入っていないこと。経費の設定（特に人件費、謝金、旅費）が妥当であること。全体経費のうち再委託費が大部分を占めていないこと。                    | 5    |    |      |
| 2. 事業の実施体制に関する評価  | 20   |    |      |
| ① 本事業を担当する組織・チーム、メンバー及び本事業の遂行に必要な技術・ノウハウ・実績が具体的に示されていて、かつそれが本事業を遂行するうえで妥当な体制となっていること。       | 15   |    |      |
| ② 本事業を担当する組織・チームの代表者は、本事業の主要メンバーとして事業に参画するとともにマネジメント力を有していること。                              | 5    |    |      |
| 3. ワーク・ライフ・バランス等の推進に関する評価   | 3.5  |    |      |
| 合計  | 63.5 |    |      |